

A Study and Site Survey in Himalayan Region for Proper Utilization of Wireless Community Networks: An Assessment of Community Wireless Implementation in Heterogeneous Topography

Bishnu Prasad Gautam, Dambar Raj Paudel and Shree Krishna Shrestha

● Abstract

今日、世界中の多くの国で有線、無線、および衛星ベースの大規模なネットワーク通信が展開され、数多くのネットワークが存在するようになっている。これらのネットワークは低地地域からヒマラヤ山脈などの高地地域にまで広がっている。このような遠隔地のネットワークは、単に "情報交換するだけのもの" ではなく、それらの地域に暮らすコミュニティの生活水準を高め、コミュニティ及び、ビジネス、大学、病院、学校などの組織を連帯するためにも使用されている。本論では、ネットワークサービスを提供するにあたって、ヒマラヤ地方などインフラ整備から取り残された地域での、無線技術を利用した安価なワイヤレス・ネットワークの構築手法を提示すると共に、このような地域に適したネットワークモデルを提案する。また、少数ノードのワイヤレス・ネットワークが、コミュニティの社会経済の発展にどう貢献できるかを、ケーススタディを基に提示する。

● Key words

Heterogeneous Topography

Sustainability

Wireless Community Network